

<手術用ガウン確保のお願い>

平素より本会へのご理解とご協力に感謝申し上げます。

5月の大型連休を迎えましたが、新型コロナウイルス感染症対策など苦慮されていらっしゃるのではないかと推察しております。

日本看護協会は、既に、感染防護具の医療機関への供給を厚生労働省等へ要望書を提出しておりますが、現場に届くまで時間を要しているようです。

本日、鹿児島医療センターの村田看護部長様より手術用ガウン確保への依頼がありました。同病院では、手術や心臓カテーテル時に使用している予防衣が不足しており、注文されておりますが5月上旬以降も入荷未定となっているとのことです。

予防服のわずかな枚数でも予備がありましたらお譲りくださいとのこと。また、布製の予防衣はオートクレーブ滅菌して繰り返し使用できます。使用されなくなった布製の予防衣を譲っていただきたく、皆様にご連絡を差し上げております。

施設内で使われない予防服、布製予防衣を御譲りください。お困りの施設は、鹿児島医療センターだけでなく、多くの施設が切迫しているかもしれませんが、どうか、宜しく願いいたします。

なお、連絡先は本会へお願いいたします。

令和2年5月1日（金）
公益社団法人鹿児島県看護協会
田畑千穂子
TEL 099-256-8081